はなまる配信

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第　113　号
令和8年11月13日(金)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

お昼休みのこと

　天気の良かった木曜日の昼休み、校長室に３年生の女の子が３名やってきました。お願いがあるとのことで聞いてみると、運動場の遊具の下にゴミがたくさん落ちているので拾いたから、ゴミ袋とトングを貸してほしいとのこと。早速ゴミ袋とトングを３つ貸しました。昼休みが終わると、３人はごみがいっぱいに入った袋と、トングを返しに来てくれました。たくさんのゴミを拾ってくれたことにお礼を言いました。３人は「来週になったら、また拾いに行きます」と笑顔で答えてくれました。

　ゴミが落ちていることに気付いてくれたこと、そしてそのごみを拾ってくれたこと、ゴミを拾っていない私も、とてもいい気持ちになりました。

木曜日の子どもたちの様子から・・・







　バス旅行前日、３年生と、５年生はバス旅行についての話が行われていました。

　それぞれの学年で、行き先が違い、もってくるものも微妙な違いがあります。子どもたちは期待を込めて、一生懸命に聞いていました。

　ちなみに、今回私は学校でお留守番でした。







２年生は音楽の学習、「トルコ行進曲」の鑑賞を行っていました。
個人で一度聞いた後、グループになって再度音楽を聴き、音楽の調子が変わったところや気付いたところなどを出し合っていました。
一人で考えてはっきりしないことでも、グループで出し合うと考えがはっきりとすることがあります。





６年生の理科の学習、「土地のつくりと変化」の授業です。
実験器具を使い、実際に土の入っている半円の筒に、水を流し込み土の流れ方、流れた後の残った土の様子を観察していました。
子どもたちは、何年生になっても水を使うことは大好きです。真剣に実験を観察していましたが、表情はちょっとだけ楽しそうでした。

